

令和2年度森林環境譲与税の使途一覧

事業名	事業総額（千円）			事業内容	税導入の効果
	(A) + (B)	(A) うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B) うちその他の財源（千円）		
木製備品修繕事業	940	940	0	将来的な木材利用の促進を図るため、英比小学校の下駄箱に木製製品を活用することで、子どもたちが木材に触れる機会を増やしました。	本町は私有林人工林面積6.73ha、林野率6.4%という状況ですが、国内産木材の利用促進・普及啓発に活用することとして取り組んでいます。令和2年度においては、保育所、子育て支援センター、小学校など主に公共施設で設置するための木製製品の購入事業を中心としています。当面においては、まず公共施設において木製製品を広く活用していくことで、町民の皆さまに「木の良さ」を体感していただく方針です。
木製遊具購入事業	475	475	0	木材利用の促進を図るため、国内産材を使用した木製遊具（箱積木）を購入し、草木保育園及び宮津保育園に設置しました。	
絵本棚設置事業	36	36	0	木材利用の促進を図るため、国内産材を使用した絵本棚を購入し、子育て支援センターに設置しました。	
森林環境譲与税基金積立金	897	897	0	木材利用・普及促進を図るため、主に教育施設や保育所等で扱う国産間伐材を利用した備品購入・公共施設整備に係る経費の財源に充てる目的とした森林環境譲与税基金に積立を行いました。	
合 計	2,348	2,348	0		